TREND-POINT

バージョンアップガイド

TREND-POINT Ver.6.1 へのバージョンアップ
内容をご紹介しています。

※解説内容がオプションプログラムの説明である
場合があります。ご了承ください。

目次

バージョンアップガイド TREND-POINT Ver.6→Ver.6.1

1 変換と計測 P.1

1- 1 点群によるほ場均平度の計測 ____ 1
1- 2 点群による凹凸計測 ____ 1
1- 3 ほ場均平度、凹凸計測で作成したグリッド情報表示 ____ 1

2 メッシュ/土量計算 P.2

2- 1 カラーマップのメモリ表示を小数3桁まで表示 ____ 2

3 出来形管理 P.3

3- 1 農林水産省に対応 ____ 3

1 変換と計測

変換と計測のバージョンアップ項目をご紹介します。

1－1 点群によるほ場均平度の計測

［ほ場均平度］－［ほ場均平度］［結果一覧］を追加しました。

点群から算出した平均標高値からの離れをヒートマップで表現し、統計値（測点数、最大値、最小値、±5cmおよび±10cm以内の測点数）を算出し均平精度の評価を行います。
計測結果はデータ一覧に登録でき、グリッド情報はcsv形式で出力できます。

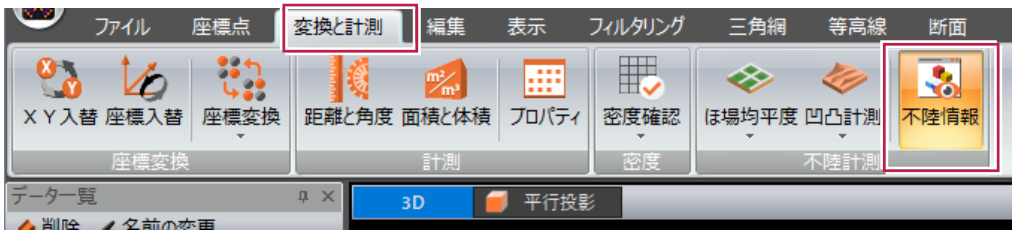
1－2 点群による凹凸計測

［凹凸計測］－［凹凸計測］［結果一覧］を追加しました。

点群の法線ベクトルから計算した基準面からの離れをヒートマップで表現し、統計値（格子数、基準面からの距離、標準偏差、分散）を算出し凹凸状態の評価を行います。
計測結果はデータ一覧に登録でき、グリッド情報はcsv形式で出力できます。

1－3 ほ場均平度、凹凸計測で作成したグリッド情報表示

［不陸情報］を追加して、ほ場均平度、凹凸計測で作成したグリッド情報の表示・非表示を設定できるようにしました。



2 メッシュ/土量計算

メッシュ/土量計算のバージョンアップ項目をご紹介します。

2－1 カラーマップのメモリ表示を小数 3 桁まで表示

カラーマップのメモリ表示を小数2桁から3桁まで表示するようにしました。

3 出来形管理

出来形管理のバージョンアップ項目をご紹介します。

3－1 農林水産省に対応

農林水産省の「情報化施工技術の活用ガイドライン　平成30年7月」に記載されているUAV及びTLS出来形管理技術に対応しました。
「情報化施工技術の活用ガイドライン」で規定される「共通工事」「ほ場整備工事」における面的管理を行うことができます。